



## 5 文化の秋を楽しむ！第40回文化祭

11月3日（日）、町中央公民館において、『第40回大崎町文化祭』が開催されました。

舞台発表では、詩吟や大正琴、日本舞踊グループなどが日頃の練習の成果を披露しました。

公民館の会議室やロビーでは、生涯学習グループが書道や生け花、絵画、陶芸作品などが展示されており、熱心に鑑賞したり、ときには制作者から作品に込めた思いなどを聞いたりしていました。

また、原口泉先生（鹿児島県立図書館長、志学館大学教授）を講師に迎え、郷土愛を育む文化講演会『大崎への想い』の記念講演会も行われました。

原口先生は母親が本町馬場集落出身ということもあり、来年4月に開校する新生大崎中学校の校歌の作詞を担当されました。講演会では校歌に込められた想いを分かりやすく、ときには幼少期の大崎での思い出話も交えながらの講演に観客らは聞き入っていました。

来場者は芸術・文化を満喫した一日になりました。

## 4 若いうちに体験を！みかん狩り！

11月15日（金）、平良集落で果樹生産を営む上平重雄さんの果樹園で、みかん狩りの体験学習会が行われました。

上平さんが、青少年育成と社会貢献の一環として企画したものです。

今回で5年目となるみかん狩りには、町内の3保育園（野方保育園、菱田保育園、中沖保育園）と志布志市から3保育園の園児ら113名が招待されました。

果樹園には園児らが収穫しやすいように低木で管理された木にたわわに実ったみかんを一つひとつ丁寧にはさみを使い収穫していました。

上平さんは、「若いうちは体験が必要です。今日の経験を役立てて、これから皆さんがたくましく成長するように願っています。」話され、その後園児らは収穫したみかんをおいしそうに食べていました。

また、園児らはお礼に歌とお遊戯を披露しました。